

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
1	在宅療養者等食料品支援	在宅療養者や同居家族の外出機会を極力減らす感染拡大防止対策と在宅における適切な療養環境の確保を目的に当面必要な食料品(R4.8まで3日分、R4.9から2日分)を給付するもの	R4.4.1	R5.3.31	20,111,000	14,927,000	1,414世帯5,146人の在宅療養者に対して食料品等の給付を行った	町内の新型コロナウイルス感染拡大防止および町内感染者の適切な在宅療養の確保に寄与した
2	GIGAスクール構想事業	小・中学校の児童生徒1人1台に端末整備するもの ※端末のリース代に充当	R4.4.1	R5.3.31	52,371,440	52,371,440	町内小中学校在席の児童・生徒全員にタブレット端末を整備した	コロナ禍において授業の配信を行うことでの家庭学習やお知らせを電子化するなど学びの継続を確保しつつ、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した
3	意思疎通支援(遠隔手話通訳サービスの運営)	聴覚障害者が病院受診時等に利用可能となる遠隔手話通訳サービスを運用することで、聴覚障害者にとって手話通訳方法の選択肢を増やし、外出支援を行うとともに手話通訳者への感染防止を図るもの	R4.4.1	R5.3.31	204,512	204,512	聴覚障害者の通院等をサポートする遠隔手話サービスのシステムを構築した	システム構築により、聴覚障害者の病院受診等の外出時における手話通訳者の同伴が抑制され、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
4	経営発達支援事業補助金(消費者アンケート)	消費動向(生活意識)やIT活用状況の変化などについてアンケート調査を実施し、コロナ禍の需要動向を把握することにより、町内事業者の経営支援を行うもの	R4.4.1	R5.3.31	1,000,000	678,000	猪名川町商工会を通じ町内4ヵ所(1ヵ月間)で聞き取り調査を行い、412件の回答を得た	アフターコロナを見据えた統計調査結果を商工会を通じて管内事業者等に提供し、経営支援を行った
5	乳幼児個別健診	これまで集団健診としていた9・10ヵ月児健診について、感染症拡大防止の観点から個別健診へ切り替えるもの	R4.4.1	R5.3.31	429,000	429,000	期間中65名が9・10ヵ月児健診を個別健診にて実施した	健診会場における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
6	オンライン学習環境整備	小中学校にタブレットで繰り返し学習ができるデジタル問題集を整備するもの	R4.4.1	R5.3.31	1,034,000	1,034,000	町内8小中学校にデジタル問題集ソフトウェアを整備した	コロナ禍においてもタブレット端末を利用することで、繰り返し学習ができるデジタル問題集を導入することで学びの継続を確保することができた
7	大野アルプスランド整備	大野アルプスランドの給水管凍結対策工事を行い、冬場における当該施設の上水道設備を使用可能にすることによって、施設利用者の感染対策を図るもの	R4.11.10	R5.2.28	4,125,000	4,125,000	大野アルプスランドにおける水道設備の凍結対策工事を施工した(延長1,017m)	観光施設における衛生設備の機能改良を行うことで施設利用者の感染拡大に寄与した また、観光入込数の増加にも寄与した
8	農業施設等整備支援	農会等の代表者に対し地元施工による農業用施設の改修・更新事業の支援を行うもの	R4.4.1	R5.1.30	2,602,000	2,602,000	農業用施設の改修・更新に対する支援を、農会等の代表者に対し3件行った(水路の修繕等)	コロナ禍による物価高騰の影響を受けた農業者等へ支援を行った
9	がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける町内事業者及び町民の生活を支援するため、商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対する補助をするもの(10,000円で13,000円分の買い物券)	R4.5.2	R4.12.31	12,304,000	3,931,000	商工会において町内事業者で使用できるプレミアム付商品券を4,816セット販売した(使用期間R4.8.1～R4.9.30)	町民への経済的支援を行うとともに、落ち込んだ地域経済の活性化に寄与した
10	登記済通知等のオンライン化	オンラインによる登記済通知等の受け取りを可能にし、業務の効率化とともに、接触機会の低減を図る	R4.6.17	R5.3.24	3,568,950	3,568,950	登記済通知等のオンライン化を図ることで手入力作業の大幅な低減により、業務の効率化とともに接触機会の低減を図る	接触機会を低減することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
11	デマンド交通における顔認証決済の実施	感染症対策を行うため、町のデマンド型交通サービスである「チョイソいながわ」に顔認証決済を導入し、非接触の決済を推進するもの	R4.4.1	R5.3.31	18,033,615	1,800,000	町のデマンド型交通「チョイソいながわ」に顔認証決済システムの整備を行った	キャッシュレス化を図るとともに、現金を介した接触機会の低減により新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
12	移住定住促進	ファミリーレストランのテーブルステッカーを活用した広告宣伝を実施するほか、参加型広報動画「YouTubeコンテストINAGAWA」を開催し、猪名川町を知ってもらう機会を創出するもの	R4.4.1	R5.3.31	4,528,900	1,005,900	近隣府県内のファミリーレストラン90店舗において広告宣伝を実施し、参加型広報動画コンテストに93件応募があった	本町のPRを行うことで、コロナ禍での移住促進に寄与した
13	イベントにおける感染予防対策	いながわまつり、マラソン大会といった町主催イベント開催にあたって、新型コロナウイルス感染症対策を図るもの	R4.4.1	R5.2.1	9,989,559	914,032	町内各種イベントで手指消毒用アルコールの設置等を行った	感染予防対策を徹底することで新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
14	留守家庭児童育成室の感染予防対策	松尾台小学校の留守家庭児童育成室のエアコンを整備し、適切な室温調整及び空気循環によって、感染リスクを低減させる。また、各留守家庭児童育成室に空気清浄機のフィルターやCO2モニター、密集しないように個々で遊べる玩具等を整備するもの	R4.4.1	R5.3.31	2,004,585	2,004,585	松尾台育成室にエアコンを整備し、各留守家庭児童育成室に空気清浄機や玩具を整備した	児童の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
15	保育所におけるICT化推進	新型コロナウイルス感染症への対応により業務負担が増加している保育士の負担軽減のため園管理システムを導入するもの。また、コロナ禍においても園行事を開催し、保護者も参加できるように、オンライン配信システムを整備するもの	R4.4.1	R5.3.31	2,162,600	1,162,600	園管理システムや園行事のオンライン配信システムを整備した	ICTを活用した業務改善により、新しい生活様式の推進に寄与した。
16	行政手続きのオンライン化促進	各種行政手続きのオンライン化を推進するもの	R4.4.1	R5.3.31	10,670,000	4,210,071	マイナポータルのサービス検索・電子申請機能を利用することでオンライン手続きが行える「びったりサービス」を導入した	行政手続きのオンライン化により、住民と職員の接触機会の低減を図り、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した
17	阪神北広域こども急病センター等維持管理負担金	新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化している阪神北広域こども急病センターの事業継続支援をするもの	R4.4.1	R5.3.31	11,289,543	3,664,000	阪神北広域こども急病センターおよび川西市応急診療所へ受診者数の割合等に応じて負担金を支出した	経済的支援を行うことでコロナ禍での当該施設の経営状況維持に寄与した

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
18	療育支援事業負担金に係る口座振替システムの導入	障がい児等療育支援事業に係る利用者負担金の支払方法について、口座振替システムの導入を行うもの	R4.9.28	R5.3.31	825,000	825,000	療育支援事業負担金に係る口座振替システムを導入した	現金等の収受に係る接触機会を低減することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
19	個人情報ファイル簿管理・公表に係るシステム導入	個人情報保護ファイルのデータベース化を行い、当該データの公表にあたり、管理システムの導入を行うもの	R4.7.15	R5.3.31	2,997,500	2,997,500	個人情報ファイルのオンライン閲覧を可能とするシステム導入を行った	個人情報ファイルのオンライン閲覧を可能とするシステムを導入することで、役場庁内での接触機会を低減し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
20	日生連絡所の感染予防対策	新型コロナウイルスの感染防止対策として、日生連絡所事務所内に換気扇を設置するとともに体温検知カメラ等を設置するもの	R4.4.1	R5.3.31	483,857	483,857	事務室内に換気扇の設置、出入口に体温検知カメラ、手指消毒ハンディミストを設置した	日生連絡所内における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
21	総合福祉センターの感染予防対策	町総合福祉センターの利用者等の感染予防のため、事務所機能の分散化を実施するにあたり、必要な施設改修等を行うもの	R4.7.12	R5.3.31	3,194,400	3,194,400	障害特性によりマスクをつけられない施設利用者を考慮したパーテーションの設置、入浴支援におけるスタッフの密回避を目的とした特殊浴槽の整備、リハビリ等で使用するプール室のシャワー等の増設を行うもの	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
22	子育て支援センターの感染予防対策	子育て支援センターにおける感染予防策として、消毒液の購入、抗菌仕様の玩具等を購入するもの	R4.6.23	R5.1.10	78,826	78,826	消毒液の購入および抗菌仕様の玩具の購入を行った	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
23	町立保育所の感染予防対策	給食時等において園児の密集、密接を回避するため、テーブル・イスの追加整備を行うもの	R4.6.23	R5.3.31	1,678,806	1,678,806	抗菌仕様の乳幼児用テーブルや園庭遊具の追加整備を行った	施設内における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
24	水道料金の減免	コロナ禍における住民および事業者の経済的負担を軽減するため、4か月間水道料金を減免するもの (R4.8月～11月請求分)	R4.6.23	R4.12.28	117,968,752	117,968,752	(公共施設等を除く)水道契約者約11,000件に対して4か月分の水道料金の減免を行った	コロナ禍において、町内住民・事業所に対して広く経済的支援(負担軽減)を行い、住民生活の安定に寄与した
25	スクール・サポート・スタッフの配置	学校業務の一部を補助するため、各小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置するもの	R4.6.23	R5.3.31	4,707,547	3,771,068	全小中学校にスクール・サポート・スタッフを1名ずつ配置した(小学校6名、中学校2名)	コロナ禍で業務負担が増える教育現場において教員の負担を軽減した
26	公共交通事業者燃料費高騰対策支援金	町内交通事業者に対し、燃料価格高騰にかかる支援金を支給し、安定的な経営支援を図るもの	R4.9.30	R4.11.4	10,048,000	10,048,000	バス事業者1社とタクシー事業者1社に燃料費高騰分の支援を行った	コロナ禍において経済的な負担を強いられられた交通事業者を支援することでダイヤの維持に寄与した
27	EVバス導入環境整備補助金	町内路線バス事業者に対して、EVバス充電設備のインフラ整備を推進するため補助するもの	R4.9.30	R5.3.13	8,442,000	8,442,000	バス事業者1社に対して、EVバス充電設備の導入にかかる経費を補助した	コロナ禍において経済的負担を強いられられた路線バス事業者に対して、クリーンエネルギーで燃料コスト低減に資する取り組みへの補助を行い事業継続に寄与した
28	キャッシュレス決済の促進	町内住民及び事業者へキャッシュレス化を推進するため、町内事業所での買い物に対するキャッシュレス決済についてポイント還元事業を実施するもの	R4.12.5	R5.3.31	56,164,688	28,340,000	町内約130事業所において、ポイント還元事業を実施し、総額5,600万円のポイントを還元した	コロナ禍における消費者への経済的支援と消費喚起による消費下支えに寄与するとともに、キャッシュレス化の推進につながった
29	消防本部等の感染予防対策	消防職員の仮眠室を大部屋から半個室化するため、間仕切り用カーテンを設置するもの	R4.10.27	R5.2.17	1,526,800	1,526,800	消防本部及び消防北出張所の仮眠室にカーテンの設置を行った	消防署内における新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底することで、町内における安定的な消防救急活動を継続することができた
30	救急活動業務における感染予防対策	救急隊員の感染防止対策として必要となるマスクや感染防止衣等を購入するもの	R4.9.21	R5.1.25	582,197	582,197	陰圧式隔離型搬送資器材(救急搬送の際に患者から飛沫感染を防ぐもの)や救急隊員のマスク等の整備を行った	救急隊員の新型コロナウイルス感染防止に寄与した
31	オンライン授業に伴う授業目的公衆送信補償金	オンライン授業を実施するにあたって、著作権を有する教材を利用する際に必要となる補償金(授業目的公衆送信補償金)を支払うもの	R4.4.1	R5.3.31	389,268	389,268	町内全小中学校のオンライン授業に対する補償金(授業目的公衆送信補償金)を支払った	コロナ禍においても学校授業を継続する必要があることから、GIGAスクールタブレットによりオンライン授業を実施するにあたり必要な経費に対し交付金充当した
32	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校における新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の保健衛生用品や家庭学習教材等を購入するもの	R4.4.1	R5.3.31	9,433,002	4,716,501	各小中学校において消毒液等の購入を行った	小中学校における新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した
33	資材燃料等価格高騰対策事業	燃料等の高騰により生産農家の負担が増加している現状を踏まえ、農家に対する経済的支援を実施し、営農継続を支援するもの	R4.12.20	R5.3.24	5,110,360	5,110,000	町内の農業者等490件(内訳 農家485件、農業法人4件、営農組合1件)に対し、現金給付(農家・組合1万円、法人2万円の給付)を行った	経済的支援の実施により営農継続支援につなげるとともに、町内の安定的な農産物出荷に寄与した
34	財務会計システムの電子決裁化	役場庁内事務において、財務会計システムを電子決裁に対応させることで、ペーパーレス化、業務効率化等を推進するとともに、接触の機会を減らすことで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るもの	R5.1.20	R5.3.31	14,894,000	14,894,000	庁内において財務会計システムの電子決裁化にかかるシステム構築を行った	役場における新しい生活様式への対応と業務効率化を推進するとともに、庁内における新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した
35	高齢者外出支援事業	外出を自粛している高齢者に対して、交通費の一部を助成することにより、高齢者の外出を支援するもの	R4.4.1	R5.3.31	6,597,540	6,597,540	75歳以上の方を対象にバス定期の購入助成として所得に応じ2万円を上限に246件の助成を行った	コロナ禍で外出を自粛していた高齢者の生活支援及びフレイル予防に寄与した

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(単位:円)		実施状況	効果
						うち臨時交付金充当額		
36	障害者外出支援事業	外出を自粛している障害者を対象に、交通費の一部を助成することにより、外出を支援し、積極的な社会活動を促すもの	R4.4.1	R5.3.31	1,756,130	1,756,130	重度の障害者手帳所持者に対し12千円分、透析者に対し48千円分のタクシー乗車券を347名に対し交付を行った。	コロナ禍で外出を自粛していた障害者の生活支援及び社会活動に寄与した
37	役場庁舎の感染予防対策	役場庁舎内等に衛生用品を設置し、定期的な消毒等を実施するほか、パーテーションを会議室に設置するもの	R4.4.1	R5.3.31	210,265	210,265	消毒液や飛沫防止アクリルパネルの購入を行った	役場庁舎内における新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した
38	養護学校タクシーに係る感染予防対策	養護学校の登下校で使用するタクシー内の消毒作業等を実施し、送迎を行うもの	R4.4.1	R5.3.31	16,080,300	7,381,000	消毒等による感染症予防対策を実施したうえで養護学校への送迎を行った(タクシー2台、タクシー利用者5人)	町内から川西養護学校へ通学している児童・生徒の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した
39	抗原検査キット配付事業	兵庫県が実施する抗原検査キット配付事業及び自主療養制度※にもとづき、検査キット配付を行い、重症化リスクが低い若年層等の自己検査等を促進することで医療ひっ迫を回避するもの(※自己検査等により陽性が判明した人は、医師の診断を待たずに自主療養できる制度)	R4.8.8	R4.9.30	437,000	195,000	町民に対して796個の抗原検査キットを配布した(令和4年8月配布)	新型コロナウイルス感染症に係る医療機関等のひっ迫回避に寄与した
40	指定管理施設光熱費高騰対策支援事業	コロナ禍による電気料金及び燃料費の高騰の影響を受ける町内公共施設の指定管理者に対し、支援金を支給するもの	R5.3.1	R5.3.31	15,408,000	15,408,000	指定管理制度で運営している町内4施設に対して支援を実施した(対象施設:社会福祉会館、総合福祉センター、スポーツセンター、大野アルプスランド)	コロナ禍における物価高騰及び燃料高騰の影響を受けた町内公共施設の指定管理者に対して経済支援を行う事で施設の適正な管理運営に寄与した
41	妊娠出産子育て支援交付金	核家族化が進み地域のつながりが希薄となり、コロナ禍において孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう妊娠期から出産・子育て期まで一貫した併走型相談支援と出産・子育て応援給付金による経済的支援を行うもの	R4.4.1	R5.3.31	7,806,000	1,034,000	令和4年4月1日以降に妊娠の届出をした妊婦や出生した子どもを養育する人に5万円の給付を行った(妊娠時5万円+出産時5万円の給付)	コロナ禍においても安心して出産・子育てができるよう経済的支援を行った
合計					482,142,694	375,154,752		